

## インドネシア

みなさんこんにちは！今回はインドネシアのお正月について色々話したいと思っております！ぜひ最後まで読んでください！インドネシアは日本のお正月と同じく 1 月 1 日です。お正月は盛り上がって、インドネシアのどこでも花火が打ちあげられています。花火の他、様々なイベントも開催されています。バンドのコンサートがあったり、舞台上でいろいろなパフォーマンスをしたりします。その周辺に露店が数えきれないほど集まっています。家族でのお祝いは、親戚で集まり、食事をしたり外でトウモロコシを焼いたりします。インドネシアではお正月のときにメインな食べ物はやはり、焼きトウモロコシです。作るのが簡単で、材料もどこでもあるから手間がかかりません！調味料として一番使われるチリソースを、トウモロコシにかけて焼きます。トウモロコシの他に鶏の串とか、焼きそばとかなんでもあります！とてもにぎやかで楽しいです！



ムハンマド アリエル アルファルク ダルマント (環境情報 2)



## ベトナム

ベトナムのお正月はテトと言います。テトは旧暦に基づいて決められますので、一定ではなく、毎年変わりますが大体1月後半から2月半ばまでの間にあたります。ベトナムでは、テト休みは一番長い休みなので、どんなに忙しくても、家族のみんなと集まって、一緒にのんびり過ごす習慣があります。テトが近づくと、花などの飾り物とお菓子、果物が道でたくさん並んで売っているの、見るだけで雰囲気をいっぱい感じられるほど街がとても華やぎます。テトの前に家族のみんなで大掃除をしたり、飾りをしたり、料理の準備と買い物をしたりして、とても楽しいです。

テトで欠かせない物としては花、バンチュン

(モチ米料理)、伝統的なお菓子と5種類の果物です。テトを祝う花は、北部ではピンクの桃の花、南部では黄色の梅の花を家の玄関と部屋に飾ります。テトの前日30日には、家族のみんなは新年を迎えるために夜0時まで待ちます。元旦には子供たちは、両親からお年玉をもらい、お祝いの言葉を伝えます。元旦から3日までは親族訪問、近所訪問、お寺参りなどをし、お祝いする習慣があります。ベトナム人にとってテトは楽しみな日です。



レ ティ チャン (総合2)



あけましておめでとうございます

## 中国

中国の春節は旧正月に決められています。ただし、旧正月過ぎすには一日だけで終わるのじゃなく、一週間ほど続きます。伝統的な祝日なのです。春節は、家族や友たちなどが集まります。大騒ぎしたり一緒に春節のために料理を作ったりすることになっています。これをきっかけに、家族のきずなが一層深くなるといいます。そして、春節の翌日に親戚の家を訪ねながら、最近の状況を聞きに行くことになっています。もちろん子供たちはお年玉をもらえることもありますので、とても楽しいです。



ファン ウェンウェン (環境情報2)

# 楽しい大学生活

## 第8回 四日市 JAZZ FESTIVAL

2019年10月26日と27日、四日市において「第8回 四日市 JAZZ FESTIVAL」が開催されました。本学の私たち「音楽とまちづくり」授業を受けた68名の学生

がボランティアスタッフとして参加しました。日本の生活にまだ慣れていない私たちにとってこの企画は、外国の文化などを学ぶ教育プログラムでもありました。

四日市 JAZZ FESTIVAL は、四日市を音楽で溢れる街にしたい、そして皆様に喜んで頂けるような音楽イベントをしようと、市民ボランティアによる「四日市ジャズ・フェスティバル実行委員会」が中心となって開催しています。

学生がいろいろなところに分かれ私は、一日目は公園通り、二日目は諏訪公園を担当することになりました。そこでは、椅子やステージの準備をする仕事をしたり、お客様にパンフレットを配ったりしていました。それぞれの場所でお客様と話し、私たちが一生懸命日本語で会話しました。お客様がたくさん質問してくるので、ドキドキしましたが、楽しかったです。日本人との出会いも増え、日本語の勉強にもなりました。ゲストの方々の素晴らしい曲を沢山聞かせていただきました。そのお陰で楽しみながらボランティアをすることが出来ました。



音楽を利用することで地域を活性化させることができ周辺施設の利益につながります。音楽は世代に好みがありますが、それを活かして老若男女の接点を生み出せます。音楽を通じて、自分達と共に同じ地域に住んでいる人々の接点を増やせます。音楽と言っても聞いて遊ぶだけではなく、音楽から仕事や人々との関わりを増やすことができる可能性もあります。音楽は外の人間からすると、その町の印象になると思うのでまちづくりに大きくつながる要素だと思いました。

機会があればまた、このような国際交流活動に参加したいと思っています。もう一度振り返って見ると、参加して本当に良かったと強く思っています。来年度は皆さんもぜひ参加して下さいね。

クンワル アカス (総合政策2)



## 留学生会で模擬店出店

10月26日(土)・27日(日)に、2019年度 四日市大学・  
四日市看護医療大学 合同大学祭「よんよん祭」を開催しま

した。今年は初めてインドネシアのブースを開き、そして  
インドネシアの揚げ物を販売しました。TAHU ISI (タフー・  
イシ) この揚げ物はインドネシアで大変人気な食べ物であ  
ります。TAHU ISI とは、豆腐の中に煮た野菜が入っている  
揚げ物です。

今回のよんよん祭では 300 円の価格で販売しました。約 1  
時間で売り切れになり、非常にびっくりしました。



また伝統的な楽器アングルンを紹介しました。アング  
ルンとは、インドネシア・ジャワ島の西ジャワに起源  
を持つといわれています。中をえぐってオクターブに  
調律した 2 本の竹筒とそれをつなぐ竹杵からなり、ゆ  
すって竹筒と竹筒をぶつけて音を出します。音程は竹  
の長さ・太さによって異なり、ハンドベルのように何

人かで分担して音階を形成します。

よんよん祭では、アコースティックギターとともにアングルン楽器を使って、インドネシアの曲  
を演奏しました。インドネシアのことを、皆さんにもっと知って頂きたいと思います。初めてイ  
ンドネシアのブースを開くことができ、この機会を与えて下さった四日市大学留学生支援セン  
ターの先生の方々に心より感謝を申し上げます。今後もインドネシア出身の後輩たちに、続けて  
いってもらえたらと思っています。

多くの方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。

ハイルル アナム (総合政策 3)

## ゼミで模擬店出店

毎年同じく、今年も千葉ゼミでやきとりの店を出しました。とて  
も楽しかったです。ゼミの先生とみんなで頑張りました。役割を  
分担して、やきとりを焼く人、お金をもらう人、注文を書く人、  
お客さんを呼ぶ人と分けました。焼き方に失敗したものはお客さんに出せないで、みんなで食  
べました。盛り上げようとして、お客さんを呼ぶ人は大きな声を出したおかげで、赤字になりま  
せんでした。でも今年は残念ながら、去年より参加者が少なくてあまり盛り上がらなかったです。  
来年はぜひ、参加者を増やすためたくさん学生と学生の家族が参加していただきたいと思いま  
す。

シェルパ ダワ (環境情報 3)



## いなべ総合学園

11月27日に、いなべ総合学園高等学校でベトナム料理の紹介を行いました。交流会



では、私とレティチャンさん(総合政策学部2年)と一緒に、生徒の皆さんに、生春巻き(ゴイクオン)、ベトナムスープ、もち飯のベトナムの伝統的な料理の作り方を紹介しました。残念ながら、今年参加した学生の数は昨年ほど多くではありませんでしたが、生徒の皆さんと一緒に、楽しく料理を作ることができました。最初に、ベトナム料理についての簡単な紹介をしました。そして13人が4つのグループに分かれて、調理実習を始めました。生徒の皆さんとお話をし、レシピを見ながら、ひとつずつ料理を完成させていきました。そして先生、生徒の皆さんと一緒に、出来上がった料理を食べました。みなさんに「とても美味しい!」と言ってもらい、とても嬉しかったし、ほっとしました。最後に、私とチャンさんは、アオザイと呼ばれるベトナムの伝統的な服に着替えて、皆さんと一緒に記念写真を撮りました。

チャン ティ ホイ (総合政策2)

## 暁高校の文化祭 カンボジア文化紹介

私は、暁高校の文化祭に参加しました。そして、カンボジアの文化について紹介しました。挨拶の仕方や食文化、伝統的な衣服、お金、学校、町、遺跡、水祭りなどを説明しました。

ブースにこられた方々にまず最初は、挨拶の仕方を紹介しました。日本では、お辞儀をして挨拶をしますが、カンボジアでは手を合掌することがマナーです。友達や年下の相手には胸のあたりで手を合わせます。年上の方は顔の前で手を合わせ、国王に対しては頭の上で合わせます。生徒の方は、胸の前で手を合わせることは知っていたようですが、年齢や位で合わせる位置が違うことを知り、興味を持ってくれました。次に、食文化について話をしました。カンボジアの代表的な料理は、アモークという料理です。大きな淡水魚の切り身をココナッツミルクとレモングラス、ウコンで蒸したものです。少し甘くて、子供から大人までとても人気があります。機会があったら、ぜひ食べてほしい料理です。そして、カンボジアの遺跡についても紹介しました。昔、ヒンデュー教の神様のためにたくさん遺跡が建てられました。特にアンコールワットとアンコールトムが有名で、生徒のご両親や遊びに来た人たちが熱心に話を聞いてくれました。最後に、カンボジアについてのクイズをしました。皆さんがカンボジアの国がどんな国か楽しく答えてくれました。



ムウン マノット (総合政策2)

## 英語スピーチ

2019年11月6日に英語サポートラウンジ（ESL）主催のスピーチコンテストが開催されました。このコンテストは、四日市大学と四日市看護医療大学の学生が参加することができます。四日市看護医療大学のスピーチコンテストの時間は午後12時から午後12時30分まで、四日市大学のスピーチコンテストは午後12時20分から午後12時55分まででした。参加者全員が、自分で選択したトピックスについて2～4分間のスピーチを行いました。

今年は残念ながら過去数年に比べてそれほど多くの参加者はいませんでした。参加者は、ポウデル スバスさんと私2名、日本人学生2名が参加しました。

参加者は、ネパール、ムスタング、ビターチョコレートなど、それぞれのトピックについてスピーチを行いました。それぞれのスピーチが行われた後、先生から学生に、スピーチについて質問をしました。例えば、「トピックを選ぶ理由は何でしたか」やネパールの学生には、「ネパールの良い面は何ですか？」などでした。

このスピーチコンテストの表彰式は、11月13日に行われました。優勝者は遠藤さんで、次点者はポウデル スバスさんと私でした。

私にとっては初めての経験でしたが、積極的に参加して楽しかったです。もっとたくさんの参加者がいれば、これよりも楽しくなることにはまちがいないと思いました。

マハルジャン サジン（環境情報3）

## キャリアス就活講座

後輩のみなさんへ

将来の夢は何ですか？進路はどうですか？日本で就職するか、もっと研究したい事があって、大学院に進学するか、又は、母国へ帰るか。それぞれの選んでいる道がありますね。早めに決めて、準備をしましょう。

私は日本で就職という道を選択しています。就職するまでに私たち留学生は、たくさんの事を勉強しなければならないと考えます。たとえば礼儀、就職マナー、衣服、お化粧品方法など、細かい事の勉強も必要です。

どうやって会社の情報、インターンシップ、求人情報があるか？面接室に入る前のロックの回数、スーツの着方、最初の良い印象を持ってもらえる履歴書の書き方など色々な知らない事があると思います。キャリアス就活講座の中で、就職の事を全て教えてくれます。将来的に色々、役に立つ事を教えていただけるので、どんな道を選択しても、その知識はとても役に立つと思います。ぜひ参加してください。努力して良い将来を手に入れるため、頑張りましょう。

ド ティ フェン（環境情報3）



# 奨学金

下記の留学生に奨学金が支給されました。  
皆さん、おめでとうございます。

## 2019年度四日市大学私費外国人留学生給付奨学金

授与式 11月26日(火)

アングルマ (総合政策学科3年)  
チャン ティ ニー ナ (総合政策学科3年)  
クンワル アカス (総合政策学科2年)  
チャン ティ ホイ (総合政策学科2年)  
レ ティ チャン (総合政策学科2年)  
ソン メイテツ (環境情報学科1年)  
ドアン ティ ホン ニュン (総合政策学科1年)



## 2019年度四日市大学特別奨学金 (四日市北ロータリークラブ奨学金)

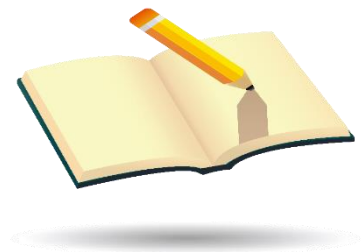
授与式 12月3日(火)

アリオ ジェッキ ヘリ ヌグロホ (環境情報学科3年)  
ハイルル アナム (総合政策学科3年)  
ガウタム ロサン (総合政策学科2年)  
ライ ビクラム (総合政策学科2年)  
ラフル ティルタ バハドウル (総合政策学科2年)



## 2019年度文部科学省外国人留学生学習奨励費 (就職支援特別枠、6か月採用)

シェルパ ダワ (環境情報学科3年)  
ドティ フェン (環境情報学科3年)  
シュレスタ マヘシュ (総合政策学科3年)



## 留学生新聞編集委員会からのご挨拶

一年間、留学生新聞をお読みいただきありがとうございました。そろそろ2019年も終わり、2020年を迎えます。2019年にいいことがなかった人は、2020年はいいことがたくさんありますように。あけましておめでとうございます。

ド ティ フェン

皆さん、明けましておめでとうございます。今年をもちまして留学生新聞の編集委員として、最後になります。たくさんのごことを学ぶことができ、この機会を頂き感謝を申し上げます。2020年には卒業論文や就職活動に頑張ります。みなさんも2020年の目標が達成できるように頑張りましょう。

ハイルル アナム

今年留学生新聞の一員になるとは思わなかったです。最初は不安でしたが、なかなかいけるなあと思いました。最初、新聞をどうやって書くのか分からなかったですが、書けるようになって楽しかったです。2020年も楽しく過ごすように。

ファン ウェンウェン

新年明けましておめでとうございます。留学生新聞のおかげで、大学の事をもっと知ることができました。皆さんに留学生新聞を読んでいただいて心から感謝しています。

ムウン マノット

新聞編集に参加するのは初めてなので、最初に自分ができるかどうか不安でしたが、何度も新聞を書いて、皆さんと一緒に協力して作ることができ楽しかったです。また、勉強になりました。

チャン ティ ホイ

初めて留学生新聞編集委員に参加するので、困ることがたくさんありましたが、だんだん慣れて楽しかったです。そして、みんなに協力していただき、本当にありがとうございました！

レ ティ チャン

みなさん！いつも留学生新聞をお読みいただきありがとうございました。2019年はもうすぐ終わり、2020年がきます。今年もあっという間でした。有意義に過ごせましたでしょうか。来年も頑張りましょう！

ムハンマド アリエル アルファルク ダルマント

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は大変お世話になりました。本年も宜しくお願い致します。今年も皆さんにとって、実り多き一年となりますように。これまでのご指導、本当に心から感謝を申し上げます。楽しいこと、そして新しいことに一緒に挑戦して行きましょう。みなさんと仲良くして、いいライバルとしてこれからも大学の生活を楽しんで、頑張ってください。

クンワル アカス



編集長：ド ティ フェン（環境情報3）

副編集長：ハイルル アナム（総合政策3）

編集委員：クンワル アカス（総合政策2）、チャン ティ ホイ（総合政策2）、レ ティ チャン（総合政策2）、ムウン マノット（総合政策2）、ファン ウェンウェン（環境情報2）、ムハンマド アリエル アルファルク ダルマント（環境情報2）